

裏面白紙

備問乙第八四號

昭和十九年七月十三日

厚生次官

内閣書記官長



北松浦地方石炭對策現地視察ニ關スル件  
釋記ノ件ニ關シ別紙ノ通り柏原運輸通信省自動車局長以下關係官ニ  
於テ本月十六日ヨリ九州ニ於ケル現地視察ヲ實施致シ候條此段通知  
ニ及ビ候

次官

總務課長

勤務局長

執行部長



書記官



内閣



裏面白紙

北松浦地方石炭対策ニ關スル件 昭和一九一〇

内閣參事官室

内地特ニ八幡ニ於ケル製鐵用錫結炭ハ主トシテ北支炭ニ依存シ在リシ  
キ船腹關係ノ爲極力之ヲ西九州ノ北松浦炭ヲ以テ代替スルノ要アルコト  
ハ既ニ第四回行政査察ノ結果強調實施セラレタル處ナルモ其ノ後選炭、  
小運送及陸海輸送關係等ニ於テ尙不充分ナル現況ナルニ鑑ミ遠カニ現地  
ニ付之ガ綜合的打開措置ヲ圖ルヲ急務トス



北松浦地方石炭対策要措置事項

一、増産関係

- 1、第二、四半期及下半期生産増強ニ關スル件
- 2、勞務者充足ニ關スル件
- 3、鑛山用機械器具及資材確保ニ關スル件
- 4、品質向上ニ關スル件

二、増送関係

- 1、樺帆船輸送ニ關スル件
- 2、鐵道輸送ニ關スル件
- 3、小運送ニ關スル件
- 4、海陸荷役促進ニ關スル件

裏面白紙



北松炭對策現地視察日程概要

月日 (曜)	記	事
七月十四日 (金)	一〇〇〇 東京發	宿泊
十五日 (土)	一一、二五 博多着 午後休息	博多中
十六日 (日)	八〇〇一、二〇〇 事務下打合 (於福岡縣廳)	博多
	第一班	宿泊
十七日 (月)	一三五〇 博多發 一七五七 佐世保着 中里、芳ノ浦炭礦、相ノ浦港	唐津
十八日 (火)	矢岳炭礦、佐々及白ノ浦港	大鶴
十九日 (水)	神林、鹿町加勢炭礦	大伊万里又ハ志佐
二十日 (木)	平田山、深江炭礦	潛龍
二十一日 (金)	潛龍、江迎炭礦	潛龍
二十二日 (土)	佐世保ニテ事務打合	同右
二十三日 (日)	佐世保發 博多着	佐世保
二十四日 (月)	八〇〇一、六〇〇 事務打合會 (於福岡縣廳) 二〇、三〇 博多發 (急行)	博多
二十五日 (火)	二一、二一 東京着	車中



北松炭對策派遣官名簿

逕信通信省自動車局長  
内閣官房參事官室

内閣技師  
内閣 屬  
柏原 兵太郎

陸軍省裝備局職備課

陸軍少佐  
田口 良明

海軍省軍務局第二課

海軍中佐  
元田 重潔

海軍大臣官房調査課

志村 徹夫

軍需省總動員局動員部第一課

軍需官  
島田 正

燃料局石炭部炭業課

軍需技師  
八木 利真

石油部配油課

軍需官補  
秋田 徹郎

逕信通信省口道總局業務局輸送課

口道官  
細田 吉藏

進行課

林 武次

施設局裝備課

齋藤 卯之吉

自動車局總務課

口道官補  
月岡 正之

逕信通信省自動車局業務部長

陸軍大佐  
井上 恂

業務部監理第二課

口道官補  
小川 仁治

海運總局檢査課

口道官補  
木田 吉夫

船舶運送會水、船部調整課長

事務官  
飯田 昌夫

厚生省勸業局勸業課

山川 良一

石炭統制會備務部長

弦卷 保志

資材部重機材課長

古賀 進

九州支部

有吉 能武

鐵統制會技術部化工課長

清水 彌

日本石炭株式會社配給第二部長

阿部 雅雄

日本鐵道株式會社業務局長

上田 技師

逕信局陸運課

八幡製鐵所第二コークス課長

高橋 湛

備考

○印 (第一班ヲ示ス) 十三名  
△印 (第二班ヲ示ス) 十二名

計二十名